



World Karate Federation General Secretary Office
News Letter vol.50

Edition August 28th, 2017

東南アジア競技大会

東南アジア版オリンピック

11ヶ国が参加する「東南アジア競技大会」、通称SEA(シー)ゲームズがマレーシアで開催され、エスピノス会長と共に出席しました。WKFの会長、事務総長が共に参加するのは初めてで、東南アジア空手連盟(SEAKF)所属の各国代表と意見交換の場を持ち、また、WKFからエスカランテ審判委員長をはじめ、東南アジア以外の国に所属する審判員が派遣され審判団に入りました。

SEAゲームズは「東南アジア版のオリンピック」と位置付けられ、各国オリンピック委員会、国内競技連盟がもっとも力を入れる大会です。空手競技は8月22日(火)～24日(木)の3日間でしたが、今回は地元マレーシアが目標としていた6個を上回る7個の金メダルを獲得し、男女、形・組手を問わず大躍進を果たしました。

東京2020選考方法 最終調整へ

9月8日(金)～10日(日)にはドイツのライプチヒで本年最後の Karate1 プレミアリーグが行なわれます。世界ランキングの重要性が浸透してきた結果、本大会には相当な数の出場者が見込まれています。

世界ランキングのポイントを獲得できる大会は、WKF世界大会、大陸選手権、Karate1 プレミアリーグ、シリーズAに限定しています(シニア)。プレミアリーグは来年1月から出場人数を制限し、ランキング50位以内の者を優先することにしたため、多くの選手が今年中に少しでも良い順位に入ろうとしているのです。



(上) 右がエスピノス会長、左はSEAKFおよびマレーシア空手連盟の Mohd Ali Rustam 会長。

(下) SEAゲームズの大会会場。マレーシアの応援が一際盛り上がりました。

ライプチヒでは担当委員会を招集し、東京オリンピック選手選考方法の打ち合わせを行ないます。世界ジュニア&カデット選手権大会期間中(10月、スペイン・テネリフェ)に行なわれる臨時総会での正式決定に向けて、最終調整に入っています。

世界空手連盟 事務総長

奈藏稔ス

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wgf-gs.jp